



様式第4号（第6条関係）

平成30年7月27日

富士見市議会議長 尾崎 孝好 様

会派名 草の根
代表 今成 優太

研修（政務活動）報告書

下記のとおり、行政視察・研修（政務活動）を実施しましたので、報告いたします。

記

- 1 期 間 平成30年7月13日
 - 2 参加者名 村元 寛
 - 3 場所（行政視察地・研修場所）
アクセア会議室第1会議室（東京都千代田区隼町2-13）
 - 4 調査・研修概要
全国地方議会議員勉強会
- (1) 政治とブランディング戦略（情報化社会で知っておくべきイメージ戦略とは）
- 講師：鈴鹿久美子氏（株式会社インスタイル、元国会議員政策担当秘書）
- ①講師自己紹介
 - ②選挙は民主的な殺し合い
 - ③立候補しようと思えば
 - ④勝つ人の共通ルール、負ける人の共通項
 - ⑤人は見た目が100%
 - ⑥勝ち戦の5ステップ
 - ⑦誰にどうみられたいのか

- ⑧人は+-100点
- ⑨理想の自分を創るアイテム
- ⑩政治家マトリックス
- ⑪票につながる握手、票を減らす握手

(2) 人口減少社会の地域経営（今こそ行政と民間の連携を根本から問い直そう！）

講師：福嶋浩彦氏（中央学院大学教授、元消費者庁長官）

- ①公共はすべて市民のもの
- ②人口減でも持続できる仕組みに変える
- ③民間と行政の連携を最適化
- ④提案型公共サービス民営化

5 感想及びまとめ

鈴鹿氏の講演は、全体を通して「圧倒して選挙に勝ってください」という強いメッセージが発せられたもので、私がイメージしていた内容とは違っていたが、自己表現、あるいは仕事をするもう一人の自分のプロデュースを徹底するという習慣は、政治家のみならず、人の前に立つ一流の人間であれば当然求められる事であり大いに参考になった。私も講師の著書「一流の魅せ方」は精読しているので、今後、地域の皆様に信頼していただける活動をしていく中で、魅せ方も意識することでより良いアプローチをし、市民の皆様に不快な思いをさせないようにするとともに、さらに満足度を高めていけるようにしていきたい。

福嶋氏の講演は、私が6月議会の市政一般質問でも官民連携の強化を取り上げたこともあり、非常にタイムリーな内容であった。また、講師の福嶋氏は、以前富士見市の審議会委員として提案型公共サービス民営化を提案された方で、今でもこの提案が富士見市で継続して実施されていることもあり大変参考になった。特に人口減少、高齢化社会でいかに公共施設を最適化していくのか、また、官民連携の最適化についても大いにヒントを得たので、行政の取り組みに注視し、今後の活動に生かしていきたいと思う。

*行政視察に関する調査書、概要、参考資料等は、会派にて保管